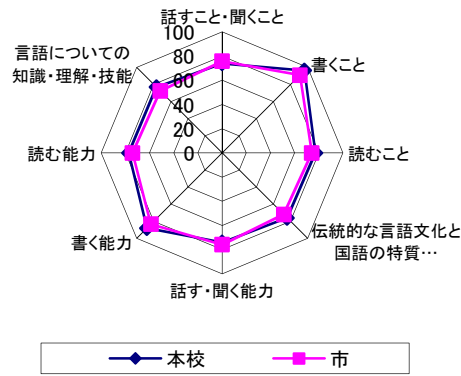


宇都宮市立海道小学校 第6学年【国語】領域別／観点別正答率

★本年度の市と本校の状況

		本年度		
		本校	市	参考値
領域別	話すこと・聞くこと	74.0	75.9	72.1
	書くこと	96.3	91.0	79.2
	読むこと	77.1	74.1	71.1
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	76.1	72.0	73.0
観点別	話す・聞く能力	74.0	75.9	72.1
	書く能力	88.1	83.3	72.2
	読む能力	77.1	74.1	71.1
	言語についての知識・理解・技能	77.0	72.5	72.8

※参考値は、他自治体において同じ設問による調査を実施した際の正答率。



★指導の工夫と改善

○良好なもの ●課題が見られるもの

領域	本年度の状況	今後の指導の重点
話すこと・聞くこと	・本校の正答率は、市の正答率に比べ1.9%下回っている。司会者の役割を理解して、司会者になったつもりで発言を記述する問題でのつまづきが影響した。	・朝の会におけるスピーチタイムなどの決められた形での発表の時間を確保するとともに、1つの話題から質疑応答を取り入れ、話を深めていく活動を設ける。 ・普段の授業の中で教師の話や友達の意見を聞き取れることを常に念頭において授業を行う。
書くこと	・本校の正答率は、96.3%と高く、市の正答率に比べ5.3%上回っている。その内容は、自分の意見とその理由を区別して書く問題が100%と意見文の書き方が十分身についている。	・継続的に日記指導を行ったり、行事の度に作文指導を行ったりと、文章を書く時間を多くし、書くことに慣れさせる。
読むこと	・本校の正答率は、市の正答率に比べると3.0%上回っている。特に物語の内容を読み取る問題では全て市の正答率を上回っていた。	・文章をじっくり読み、場面の様子などを深く読み取らせるために、物語に触れる機会を多くする。 ・筆者の主張を読み取る根拠となる言葉を押さえながら要旨を読み取る学習に取り組む。 ・段落相互の関係を接続語に着目して考えさせるなど、説明的文章の読解力の向上を図る。
伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	・本校の正答率は、市の正答率に比べ4.1%上回っている。漢字の読みの正答率はほとんどの問題で90%を超えており、高い正答率であった。	・継続して、6年間に学習した漢字を振り返らせるとともに、毎日の書き取りテストを行うことで身に付けさせる。 ・作文やノート、プリント等の提出物で漢字の間違えをチェックし正しく書けるようにする。